

MIT テクノロジーレビュー主催の世界的アワード 「Innovators Under 35 Japan」 2026 年度の募集開始

AI、量子コンピューター、生物学など、革新的技術で
世界の重要課題に挑む 35 歳未満のイノベーターを募集

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：垣貫真和）が運営する会員制 Web メディア『MIT テクノロジーレビュー [日本版]』は、世界的な課題解決に取り組む 35 歳未満のイノベーターを表彰する「Innovators Under 35 Japan 2026（イノベーターズ・アンダー 35 ジャパン 2026）」の応募受付を、2026 年 6 月 1 日（月）より開始します。



■ 「Innovators Under 35」について

米国マサチューセッツ工科大学（MIT）のメディア部門『MIT テクノロジーレビュー』が主催する国際アワードです。世界的な課題解決に取り組み、未来を形作る 35 歳未満の若きイノベーターの発掘を目的として、1999 年に始まりました。過去には、DeepMind 共同創業者で現 Microsoft AI CEO のムスタファ・スレイマン氏、Tesla 創業メンバーで初代 CTO の J.B.ストラウベル氏らも受賞しており、権威あるアワードとして世界的に評価されています。

同アワードの日本版である「Innovators Under 35 Japan」は、今年で 7 回目の開催となります。昨年度に続き、「コンピューター／電子機器」「ソフトウェア」「インターネット」「通信」「AI／ロボット工学」「輸送／宇宙開発」「エネルギー／持続可能性」「医学／生物学」の各分野で活動する 35 歳未満の起業家、研究者、活動家を募集します。

受賞者は「Innovators Under 35」グローバル版にノミネートされ、2026 年 12 月に都内で開催する表彰式「Innovators Under 35 Japan Summit」で発表する予定です。

■ 「Innovators Under 35」 代表的な受賞者

- ・ 1999 年：iRobot 共同創業者 ヘレン・グライナー氏
- ・ 2002 年：Google 共同創業者 セルゲイ・ブリン氏
- ・ 2007 年：Facebook 共同創業者兼会長兼 CEO マーク・ザッカーバーグ氏
- ・ 2008 年：Tesla 初代 CTO J.B.ストラウベル氏
- ・ 2013 年：MIT 教授／CRISPR 共同開発者 フェン・チャン氏
- ・ 2018 年：DeepMind 共同創業者／現 Microsoft AI CEO ムスタファ・スレイマン氏
- ・ 2020 年：OpenAI 共同創設者／「バイブコーディング」提唱者 アンドレイ・カルパシー氏

■ 「Innovators Under 35 Japan 2026」 応募要項

応募期間：

2026年6月1日（月）～2026年7月31日（金）

対象分野：

- ・ コンピューター／電子機器（量子コンピューター、IoT 機器、VR/AR 機器、カメラ、ディスプレイなどのデバイスなど）
- ・ ソフトウェア（OS、ミドルウェア、スマホアプリを含むアプリケーション、ブロックチェーンなどの暗号技術など）
- ・ インターネット（インターネットを利用したサービス、Web サイト、および関連技術など）
- ・ 通信（5G、通信衛星、量子ネットワーク、放送関連技術、光伝送技術など）
- ・ AI／ロボット工学（機械学習/深層学習などの AI 技術、産業用/家庭用ロボット、自律運転車など）
- ・ 輸送／宇宙開発（人工衛星、宇宙船の開発/運用、宇宙探査、宇宙利用サービス、物流、ドローンなど）
- ・ エネルギー／持続可能性（風力/太陽光発電、小型原子炉、蓄電池、冷暖房、淡水化、バイオマスなど）
- ・ 医学／生物工学（再生医療、遺伝子治療、医療用センサー、インプラント、義肢、脳インターフェイスなど）

応募対象：

上記8分野で活躍する、大学、スタートアップ企業、大企業、政府機関、非営利団体などに属する研究者、起業家、活動家で、35歳未満（2026年12月1日時点）の方

応募方法：

下記応募サイトよりご本人が応募ください

※第三者による推薦（情報提供）も受け付けています。その場合も最終的には本人による応募が必須となります。

選考方法：

- ・ MIT テクノロジーレビューの規定（グローバル共通）に基づき、厳正かつ公正な審査を実施
- ・ 各分野の専門家（専門機関の研究者、大学教授など）が審査、MIT テクノロジーレビューが最終決定

選出人数：

最大10人（2026年11月発表予定）

選考者特典：以下特典が付与されます。

- ・ 「Innovators Under 35」グローバル版へ審査対象としてノミネート
- ・ 「Innovators Under 35」グローバルサイトへ日本版受賞者として掲載
- ・ MIT テクノロジーレビュー[日本版]へ掲載
- ・ 「Innovators Under 35 Japan Summit（都内で2026年12月に開催予定）」で表彰

審査員(五十音順、2026年6月1日現在)

- ・ 荒井朋子氏（千葉工業大学惑星探査研究センター所長）
- ・ 太田 香氏（東北大学大学院情報科学研究科教授／室蘭工業大学コンピュータ科学センター教授）
- ・ Takashi Kiyozumi 氏（Kiyozumi Advisory LLC マネージングディレクター）
- ・ 谷口忠大氏（京都大学大学院情報学研究科教授）
- ・ 中島秀之氏（札幌市立大学学長）
- ・ 島 賢一郎氏（一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム(FIRM) 代表理事会長）
- ・ 藤井啓祐氏（京都大学大学院情報学研究科教授）
- ・ 松尾亜紀子氏（慶應義塾大学理工学部教授）

ほか、調整中



新技術の開発や既存技術の創造的な応用によって、世界的な課題解決に取り組み、向こう数十年間の未来を形作る、独創的な 35 歳未満の若き起業家、研究者、活動家のご応募をお待ちしております。

[本アワードの詳細、応募に関しては以下公式サイトをご覧ください](#)

Innovators Under 35 Japan 2026 公式サイト

<https://events.technologyreview.jp/iu35/>

■MIT テクノロジーレビューについて

『MITテクノロジーレビュー (MIT Technology Review)』は、1899年に米国マサチューセッツ工科大学によって創設された、世界で最も歴史と権威があるテクノロジー誌です。米国版の読者層はその8割超がテクノロジー部門の責任者であり、6割が経営層です。

日本版は米Technology Review Inc.とのライセンス契約のもと、株式会社角川アスキー総合研究所が2016年から会員制Webメディアとして運営しています。

[日本版] 公式サイト

<https://www.technologyreview.jp/>

■企業・法人のお客様からのお問い合わせ

株式会社角川アスキー総合研究所

MIT テクノロジーレビュー メディア担当

mediarelations@technologyreview.jp

■株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を活かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、お客様の課題解決に取り組みます。

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀

press-cp@lab-kadokawa.com